



あなたは大丈夫？

女性のがん検診（子宮頸がん・乳がん検診）を受けていますか？



ホームページ

子宮頸がん・乳がんは、早期発見が大切です。自覚症状がなくても、定期的に検診を受けましょう。

■ 子宮頸がん

20歳を過ぎたら
健診を受けましょう

20～30代の女性に多いがん
です。

日本では毎年

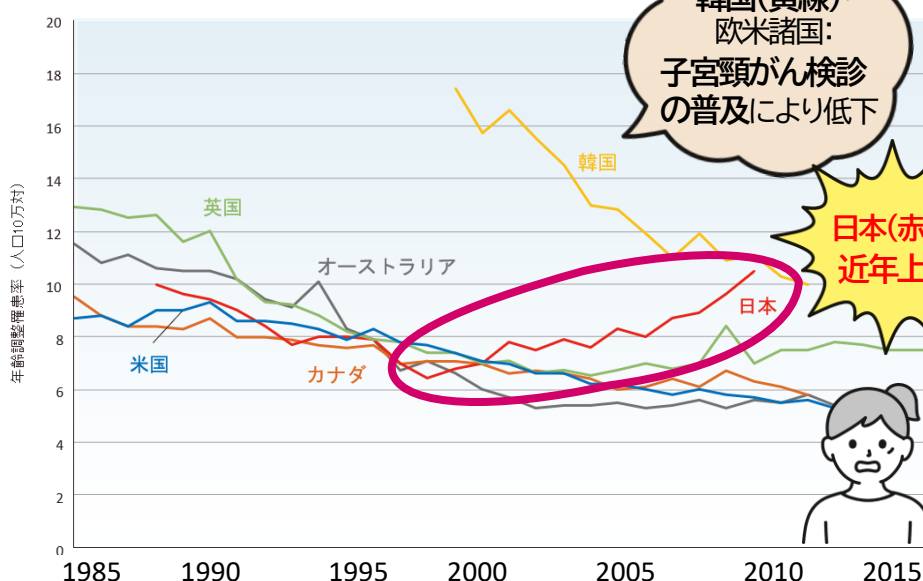
約**11,000人**
が子宮頸がんと診断され、

約**3,000人**
が亡くなっています。

定期的な検診で、早期発見に
つなげましょう。

子宮頸がんとその他のHPV関連がんの予防
国立がん研究センターがん対策研究所より

子宮頸がんにかかる割合(年齢調整済)



(注)年齢調整は世界人口(Sege)を使用。出典：Global Cancer Observatory, International Agency for Research on Cancer, WHO (<https://gco.iarc.fr/>)

■ 乳がん

“女性で最も多いがん”
です

女性がかかるがんの中で
最も多く、40～60代に
多く見られます。

日本人女性の

9人に1人が乳がんになる
といわれています。

早期発見のため、
定期的に検診を受けましょう。

国立がん研究センターがん情報サービス
「がん統計」(全国がん登録)より

■ ブレスト・アウェアネス(Breast Awareness) ■

自分の乳房の状態に日頃から関心を持つことです。
普段から見たり触れたりすることで、小さな変化にも
気づきやすくなります。

ピンクリボンフェスティバル ブレスト・アウェアネスより



詳細はこちら

POINT 1 普段の乳房の状態を知る

入浴時や着替えの際に、
「いつもと変わりはないか」
を確認しましょう。

POINT 2 乳房の変化に気をつける

しこりや皮膚の変化など、
気になる症状がないか
意識しましょう。

POINT 3 異変に気づいたら、早めに受診する

早期発見は治療の選択肢
を広げ、身体的・経済的負
担の軽減につながります。

POINT 4 定期的な乳がん検診を

定期的に検診を受けましょ
う。マンモグラフィ検査は
月経後がおすすめです。